

ベトナム経済の成長を支える外国直接投資の増加

2025年1月7日 作成

カテゴリ ベトナム経済 外国直接投資 (FDI)

ベトナム経済の成長を支える外国直接投資の増加

ベトナム経済は外国直接投資 (FDI) の増加により好調を維持している。2024年1月～11月の FDI 実行額は 216.8 億ドルに達し、前年同期比で 7.1%増加している。これは近年で最も高い数値であり、FDI の「波」は大都市だけでなく、その他の地域にも広がっている。

外国投資局のデータによると、2024年11月には新規登録や株式購入を含む総投資額が 31.4 億ドルに達し、2023年同期比で 1%の増加を記録している。特に製造業が約 202 億ドルで最も多く、登録総額の約 64.4%を占めている。不動産業も注目されており、約 56.3 億ドルを記録し、前年同期比で 89.1%の増加となっている。

このような FDI の急増は、ベトナムの国際資本を惹きつける魅力と経済の安定性を反映している。不動産市場への投資増加は、持続可能な発展へのポテンシャルを示している。特にクアンニン省は 11 月末までに 22.9 億ドルが投資され、FDI を惹きつける地域として注目されている。クアンニン省では新たにドンチュー市が誕生し、投資機会をさらに引き寄せる要因となるだろう。

投資家たちは、不動産選択において長期的な土地利用や価格が低い地域など多くの基準を考慮する必要がある。現在、ドンチュー市は現代的なインフラ開発を行っており、成長都市として期待されている。ベトナム経済が持続的な成長を遂げるには FDI は不可欠であり、その動向には今後も注目が集まる。

以上